

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372600615
事業所名	グループホーム 寿宴

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	今年度より月1回、知り合いの喫茶店を借りて認知症カフェを開催している。ボランティアは新しくフラダンスが加わっている。中学生の職場体験では紙芝居などをしてもらい、利用者は楽しい時を過ごしている。国府まつりでは、地域の人も昼間は山車を見に出かけ、夜はホーム屋上で花火大会を楽しむということが恒例となっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	会議は2ヶ月ごとに行い、出席者は区長、福祉社会長、老人クラブ会長、民生委員、地域包括職員などの参加を得ている。介護に関する様々な質問に答えたり、地域の行事の様子を聞いたりしている。包括からの提案により、認知症カフェの実施をし、認知症についての勉強会や、予防について健康体操を行ったりして、地域との関わりを持っている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	役所へは頻繁に出向き、法改正後の制度のことや共用デイのことなどで、わからないことを質問している。介護相談員の受入れも行っており、4ヶ月に1回ほど来訪し、利用者のお話を聞いてもらっている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	毎月手書きの写真付きの手紙(今月の様子)を家族に送付しているので、あまり来訪できない家族にも目頃の様子がわかるように努めている。法人アンケートは年4回あり、家族からの意見、要望が運営に反映できるよう取り組んでいる。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
4. 市町村との連携	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○				